

「幸せ無限大・不幸ゼロのまち大洗」を目指して



第6次大洗町総合計画では、大洗町の将来都市像として、「幸せ無限大・不幸ゼロのまち大洗」を掲げました。この将来都市像は、あらゆる住民一人ひとりの夢や思い、痛みや日々の生活などに寄り添いながら、「不幸」を無くすことによって、一人でも多くの方を幸せへと導きたいという思いが込められています。また、基本計画については、4年毎に前期・中期・後期とすることで、社会情勢や人口の状況を踏まえ、適時見直しを図れるようにいたしました。

本中期計画の策定にあたっては、前期計画の検証結果に基づく、本町における現状や課題を再認識するとともに、本町の持つ歴史や文化、自然環境を活かしながら、掲げる将来都市像を実現するために何が必要か、住民の皆様の声を聴きながら、総合計画審議会委員の皆様と町の職員との間で議論を重ねてまいりました。将来への夢と希望を描きながらも、限られた経営資源のなかで、持続可能なまちづくりを目指した、身の丈にあった計画になったと思います。

計画はつくることが目的ではなく、大洗新時代2.0の起動に向けた第一歩であると考えています。主要な施策には具体的な数値指標を設定することで、政策の進捗状況の見える化を図りましたので、住民の皆様への説明責任を果たしながら、目標の達成に向けて果敢に取り組んでまいります。

一方、少子高齢化に伴う人口減少や人手不足、急激なインフレや世界規模の気候変動など、私たちの生活を取りまく社会経済情勢は絶えず変化し続けています。今後は、固定観念や既成概念、経験則に捉われない、時代の潮流やニーズの変化に柔軟に対応できる行政運営が必要です。常に住民の皆様の声に耳を傾け、小さな自治体ならではの優位性であるスピード感によって脆弱性を補いつつ、時には政策転換も図りながら、将来都市像である「幸せ無限大・不幸ゼロのまち大洗」の実現を目指してまいりますので、皆様方のご理解とご協力をお願いいたします。

結びに、本計画の策定にあたり、度重なるご審議をいただきました、総合計画審議会の佐々木会長をはじめとする委員の皆様、貴重なご意見をお寄せいただきました町議会議員並びに住民の皆様、そして自分ごととして真剣に計画の策定に向き合った職員の皆さん、関係各位に心から感謝御礼申し上げます。

大洗町長 國井 豊

目 次

第1編 序論

第1章 総合計画策定にあたって	1
第1節 総合計画策定の趣旨	1
第2節 総合計画の構成と期間	2
総合計画の構成 / 総合計画の期間	
第2章 総合計画策定の背景	4
第1節 大洗町の歴史・沿革	4
大洗磯前神社の創建 / 保養・観光地としての発展 / 大洗町の発足 /	
陸・海・空の交通結節点としての発展 / 大洗町の主な沿革（平成以降）	
第2節 大洗町の概要	6
大洗町の位置・地勢・気候 / 大洗町の地理的条件及び交通	
第3節 大洗町を取り巻く状況	8
人口減少問題や超高齢社会への対応 / 産業を取り巻く状況の変化 / 観光の動向 /	
自然環境への配慮 / 情報通信技術の活用 / SDGsの推進 / 行財政の動向	
第4節 アンケート結果の概要	17
アンケート調査の実施概要 / 回答者の属性 / 総合計画に対する考え方について /	
幸福度について / 幸福度が低い方の回答について / まちの取り組みに対する評価と期待 /	
持続可能な行財政運営に向けた取り組みについて	
第5節 大洗町における課題のまとめ	22
住民の命と生活を守るまちづくり / 一人ひとりを大切にするみんなが住みよいまちづくり /	
観光を中心とした共創による儲かる地場産業のまちづくり /	
大洗の未来を担う人財を育てるまちづくり / 持続可能な行財政運営によるまちづくり	
◇ 町民の皆さんの声に國井町長がお答えします	24

第2編 人口ビジョン

第1章 大洗町の将来人口の見通し	29
第1節 人口ビジョンの見直しにあたって	29
令和3年人口ビジョンの計画値と実績値	
第2節 現状分析	30
年齢別にみる就業者の割合 / 合計特殊出生率の推移 / 年齢別にみる人口の移動率	
第3節 人口ビジョン	32
人口ビジョンの考え方 / 人口ビジョンの期間 / 目標値	

第3編 基本構想

第1章 将来都市像	37
第2章 施策の大綱	38

第4編 中期基本計画

◇ 第6次大洗町総合計画の施策体系図	44
◇ 基本計画の見方	46

政策1 住民の命と生活を守るまちづくり

48

総合的な防災減災対策の推進 / 安全に暮らせる都市基盤の推進 /
安心して暮らせるまちづくりの推進 / 健康・医療の充実 / 地域福祉の推進 /
障害者福祉の充実 / 高齢者支援の充実

政策2 一人ひとりを大切にみんなが住みよいまちづくり

64

自然と共生する循環型社会の形成 / 誰もが暮らしやすいまちづくりの推進 /
雇用の安定確保と原子力関係機関と連携した新産業の創出 /
みんなでつくるまちづくりの推進 / 情報共有化の推進

政策3 観光を中心とした共創による儲かる地場産業のまちづくり

76

観光の振興 / 観光を中心としたまちづくりの推進 /
水産業の振興 / 農業の振興 / 商工業の振興

政策4 大洗の未来を担う人財を育てるまちづくり

88

幼児期の教育・保育の推進 / 徳・体・知が調和した特色ある教育の推進 /
学校・家庭・地域の連携と協働による安心して学べる環境の整備 /
生涯学習活動の推進 / 歴史資源の保存と活用

政策5 持続可能な行財政運営によるまちづくり

102

行財政運営の適正化

第5編 総合戦略・計画の推進

第1章 第3期大洗町まち・ひと・しごと創生総合戦略

109

第1節 総合戦略の視点

109

第2節 総合戦略の基本目標とパッケージ

110

第2章 計画の推進

114

第1節 計画の推進体制

114

第2節 KGI・KPIによる評価検証

115

第3節 SDGsの推進

122

第6編 資料編

第1章 人口ビジョン 資料編

129

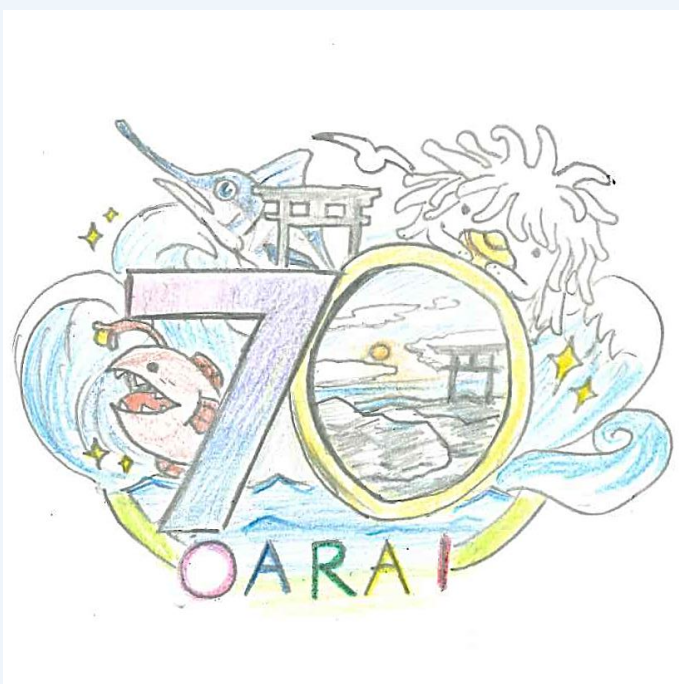
第2章 策定経過・策定体制

131

大洗町誕生70周年記念ロゴマーク応募作品の紹介

大洗町は1954年(昭和29年)11月3日に旧磯浜町と旧大貫町が合併し誕生しましたが、翌1955年(昭和30年)7月に旭村の一部(旧夏海村)を編入したことで、現在の大洗町の姿となりました(P.4参照)。2025年(令和7年)7月で、現在の大洗町が誕生してから70周年となることから、町内小中学生から、記念ロゴマークを募集しました。応募のあった105点の中から、1次審査及び2次審査を行い、決定した作品をご紹介します。

最優秀賞(1点)



【応募者】

大貫 玄翔さん

【学校・学年】

南小学校6年生

【応募時のコメント】

大洗の「みりょく」や「シンボル」をふんだんにつめこみました！
大洗をほこれるロゴマークです！

最優秀賞に選ばれた作品は、正式にイラスト化！

今後、各種広報物やイベント等で活用させていただきます。

